

2024年6月11日

「プライド月間」2024 企画書

企画担当者 TuCoS 梅村亮平

【概要】

ハッチポッチに専用の棚を用意し、LGBTQ+について説明したポスターを掲示する。またそれに関連した本を紹介し、それに対する TuCoS 部員の感想を書いたポップを飾る。

【目的】

世界でプライド月間とされ、LGBTQ+の権利を啓発する様々なイベントなどが行われる6月に、本学でも同様のイベントを実施して、セクシャルマイノリティや SOGI について組合員に少しでも知ってもらう機会を設ける。

【スケジュール】

6月10日(月): 準備、棚の飾り付けなど

6月28日(金): 片付け

【詳細】

名称: プライド月間

期間: 6月11日(火)～6月28日(金)

場所: ハッチポッチ

書籍:

森山至貴(2017)『LGBTを読みとく:クィア・スタディーズ入門』筑摩書房

神谷悠一・松岡宗嗣(2020)『LGBTとハラスメント』集英社新書

砂川秀樹(2018)『カミングアウト』朝日新書

アシュリー・マーデル著/須川綾子訳(2017)『13歳から知っておきたいLGBT+』ダイヤモンド社

石田仁(2019)『はじめて学ぶLGBT:基礎からトレンドまで』ナツメ社

新ヶ江章友(2022)『クィア・アクティビズム:はじめて学ぶ“クィア・スタディーズ”のために』花伝社(共栄書房)

星賢人(2020)『自分らしく働く:LGBTの就活・転職の不安が解消する本』翔泳社

パレットーク(2021)『マンガでわかるLBTQ』講談社

三宅大二郎、今徳はる香、神林麻衣、中村健『いちばんやさしいアロマンティックやアセクシュアルのこと』明石書店

朝井リョウ(2021)『正欲』新潮社

桜木紫乃(2019)『緋の河』新潮社

李屏瑤 李琴峰(2022)『向日性植物』光文社

おくら(2019)『うちの息子はたぶんゲイ1』スクウェア・エニックス

ゆぎきさかおみ(2021)『作りたい女と食べたい女1』KADOKAWA